



いわてまち 社協だより

105号
2022.10月

目次

- 令和3年度 事業報告・決算報告 2~3
- 保育所紹介 4
- 日本赤十字社会費の報告・赤い羽根共同募金運動のお知らせ 5
- 令和4年8月3日から大雨災害義援金の受付について ... 6
- 生活福祉資金貸付制度のご案内 7
- まちの福祉・寄附の紹介・編集後記 8

この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。

編集と発行

社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会

岩手町大字五日市10-51-1
TEL.0195-62-3570 FAX.0195-62-1599
●Eメール iwateow@eins.rnac.ne.jp

●ホームページ http://iwatemachi_shakyo.org

親子運動会の朝は雨でしたが、
子どもたちの元気が天気を味方につけました。秋晴れの下、笑顔あふれる運動会になりました。

(9月9日、水堀保育所)

令和3年度事業報告・決算報告

岩手町社会福祉協議会の令和3年度事業報告と決算をお知らせします。

事業報告

社会福祉協議会の組織・財政基盤の強化

- ◆ 理事会 5 回開催
- ◆ 評議員会 2 回開催
- ◆ 各委員会
総務委員会・地域福祉活動計画策定委員会の開催
- ◆ 正副会長定例会議
- ◆ 保育所長会議
- ◆ 事務局職員会議



地域社会ネットワーク事業の実施

- ◆ 第 41 回社会福祉大会の開催
期日 令和3年12月1日 規模を縮小し開催
場所 岩手広域交流センター・プラザあい
内容 表彰 社会福祉事業功労者 7 名
福祉作文発表 5 名

広報活動

社協だより発行

- 第 101 号 令和3年8月発行
- 第 102 号 令和3年12月発行
- 第 103 号 令和4年3月発行



今後もさらにパワーアップした社協だよりをお届けします！

福祉教育の推進

- ◆ 第 29 回福祉作文コンクールの実施
応募総数 54 点
最優秀賞 5 点・優秀賞 5 点・佳作 15 点

◆ キャップハンディ体験学習への協力

- ・ 川口小学校 (4 年生 15 名)
内容 車いす体験・白杖体験・白内障体験
- ・ 沼宮内小学校 (4 年生 39 名)
内容 車いす体験・白杖体験

居宅要援護者等へのサービスの充実

◆ 訪問介護サービス

- ・ 介護保険事業 延べ利用者数 409 名
延べ回数 2,440 回
- ・ 障がい者自立支援事業 延べ利用者数 78 名
延べ回数 487 回

◆ 理美容サービス券

利用枚数 47 枚

◆ 外出支援サービス

126 回

◆ 集合型食事サービス

延べ利用者数 211 名

◆ 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業) への協力

利用者 3 名

◆ お元気見守りシステム

利用者 18 名



集合型食事サービスまんまと湯っこの会では、お楽しみランチと温泉を楽しんでいます

地域福祉活動

◆ 子育てサロン「すくすく」(毎月第4木曜日)

- ・ 年間 11 回 開設 (就学前までのお子様と親または祖父母)
- ・ 実績 延べ組数 52 組 96 名
ボランティア 40 名

◆ 敬老会の開催

- ・ 開催中止
- ・ 該当者へ記念品の配布
- ・ 節目該当者へ民生委員を通じ記念品を配布

◆金婚祝会の開催

期日 令和3年11月11日(木)
 場所 岩手広域交流センター・プラザあい
 該当者 18組中/15組出席、来賓6名、
 民生委員12名 役員3名 計58名

◆地域ボランティア活動の支援

- ・ボランティア育成補助金の助成(8団体)
- ・ボランティア活動保険の助成(93名)

町立保育所運営受託事業の推進

◆保育事業

- ・川口保育所(定員90名)
- ・沼宮内保育所(定員60名)
- ・一方井保育所(定員45名)
- ・水堀保育所(定員30名)

◆岩手町子育て支援センター事業

- ・講習、講座の開設
- ・子育て相談・支援活動

◆川口学童保育クラブ事業(定員30名)



その他の取り組み

- ◆生活福祉資金・助け合い金庫の活用及び更生援助
- ◆生活困窮者自立支援事業
- ◆各種募金活動への協力
 - ・日本赤十字社会費募集
 - ・社会を明るくする運動募金
 - ・赤い羽根共同募金
 - ・歳末たすけあい募金



赤い羽根共同募金に取り組み「あたたかな心」を寄せてくれた一方井小学校の児童たち=写真中央

令和3年度 収支決算報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

(単位:円)

収 入	会費収入	3,562,300
	寄附金収入	162,980
	経常経費補助金収入	33,871,236
	受託金収入	942,748
	貸付金収入	0
	事業収入	346,400
	負担金収入	320,000
	介護保険事業収入	11,055,511
	保育事業収入	258,844,706
	障害福祉サービス等事業収入	2,470,120
	受取利息配当金収入	68,484
	その他の収入	4,892,794
	資金収入合計①	316,537,279

支 出	人件費支出	252,517,703
	事業費支出	42,725,909
	事務費支出	15,546,711
	共同募金配分金事業費支出	532,000
	助成金支出	856,200
	負担金支出	210,800
	その他の支出	4,839,745
	施設整備等による支出	462,000
	その他の活動による支出	178,494
	資金支出合計②	317,869,562

令和3年度資金収支差額①-②	△1,332,283
令和2年度末支払資金残高	40,719,474
令和3年度末支払資金残高	39,387,191



水堀保育所の紹介



岩手町社会福祉協議会は、町内で6つの保育施設等の運営を町から受託しています。
いわてまち社協だよりでは、順次各施設を紹介していきます。

施設の概要

- 施設名称
社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会
岩手町立水堀保育所
- 所在地 岩手町大字沼宮内 20-6-1
- 定員 30名
- 所長 遠藤 百恵



施設の特徴

昭和43年に設立し、北上川源泉がある水堀地区に位置しています。施設の周りは自然に囲まれ、子どもたちものびのびとした環境で生活しています。町の保育施設の中でも定員30名と少ない人数のため0、1、2歳クラス、3、4、5歳クラスの二つの組に分けて保育しているのも特徴です。

遠藤所長から一言コメント

田んぼに囲まれた自然豊かな環境の中で、のびのびと子どもたちの限りない可能性を引き出せるよう、職員一同、日々の保育を大切に心がけています。



日赤会費総額 2,098,500円

ご協力
ありがとうございました

令和4年5月から行った日本赤十字社の会費募集では、下記のとおりたくさんの会費を納入していただき誠にありがとうございました。

この会費は、日本赤十字社事業として、国際援護活動・災害救護活動・災害救援活動・医療事業・血液事業・青少年赤十字（JRC）などに役立てられます。

万が一、町民の方が被災された場合には救援物資の支給や見舞金を受けられる制度もあります。

一般会費及び法人会費納入状況

● 一般会費

(単位：円)

地 区	金 額	地 区	金 額	地 区	金 額	地 区	金 額
前ヶ沢	7,500	落葉	3,500	駅前	15,000	下浮島	37,500
吉谷地	3,000	相寅瀬	8,500	犬袋	57,000	岩崎	14,500
御堂新田	6,000	万部	9,500	子抱団地	8,000	沼袋	9,500
御堂	18,000	大平	4,000	細沢	20,500	子抱	10,500
水堀	14,500	上・下五日市	115,000	太田	27,000	芦田内	17,000
小山沢	5,500	城山・新町	58,500	横田	42,000	野原	39,500
朽木林	10,000	民部田	67,000	半在家	8,500	雪浦	27,500
北上	2,500	柳橋	19,000	久保・落合	26,000	橋場	73,500
上横沢	11,000	館	57,500	新田	22,000	上町	15,500
下横沢	9,500	田中・栄小路	22,500	土川	30,000	駅通り	53,000
尾呂部	28,500	上大町	14,500	大森	12,500	下町	16,500
川原木	25,000	下大町	32,000	一方井	52,000	山道	25,500
笈の口	10,000	上野口町	22,500	中田	17,500	境田・二ツ森 1、2	86,500
豊岡	13,500	下野口町	13,500	黒石	26,500	秋浦・高梨	16,000
大坊 1・2	39,500	上愛宕下	24,500	大股	5,500	土滝・雨滝	3,500
岩瀬張	16,500	新愛宕下	40,500	上黒内	11,000	子九十	6,500
曲り	3,500	下愛宕下	56,000	下黒内	20,500	大渡・遠中沢	11,500
一本柳	4,000	江刈内	26,500	葉木田	22,000	太布	6,500
白栴	7,500	石神	42,500	今松	27,000	水無	12,000
日の神子	8,000	上苗代沢	26,500	上鳴沢	24,500	丸泉寺	5,000
膝突・下屋敷・葉の木・上平	17,500	下苗代沢 1	22,000	下鳴沢	16,000	穀蔵	2,500
大金沢・小金沢	7,500	下苗代沢 2	21,500	上浮島	11,500	一般会費 計	1,968,500

● 法人会費

(単位：円)

事 業 所 名	金 額	事 業 所 名	金 額
特別養護老人ホーム あんずの里	30,000	新岩手農業協同組合 岩手支所	5,000
岩手罐詰(株)岩手町工場	5,000	(有)外山商店	10,000
(株)岩手銀行 沼宮内支店	2,000	(株)高橋建設	5,000
北上脳神経外科クリニック	10,000	(有)高橋商店	10,000
(有)キロサ肉畜生産センター	5,000	(株)東光舎 岩手工場	5,000
医療法人 日新堂 介護老人福祉施設ケアホーム川口	10,000	(株)東北銀行 沼宮内支店	5,000
小豆嶋眼科クリニック	10,000	府金製粉(株)	10,000
杣燃料店	3,000	(有)三浦工業所	5,000
		法人会費 計	130,000

10月1日から 赤い羽根共同募金運動がスタート

共同募金と歳末募金を合わせて各世帯1,100円を目安に、皆さまのご理解と可能な限りのご協力をお願いいたします。また、町内の各学校や企業、病院、施設にも募金のご協力をいただけますようお願い申し上げます。

共同募金 1世帯 900円

町内の小中高校、高齢者、障がいのある方々などを支援する福祉事業などに役立てられます。

歳末募金 1世帯 200円

歳末たすけあい義援金として町内の生活困窮者世帯などを対象に配分されます。

令和4年8月3日からの 大雨災害義援金の受付について

令和4年8月に発生した大雨等により人的被害や住家被害が発生しました。この災害で被災された方の生活再建の一助とするため、義援金を受付けています。

義援金につきましては、日本赤十字社から、全額が被災地に設置された義援金配分委員会を通じて、被災者に届けられます。

町民の皆様のご協力をお願いいたします。

- ・災害義援金名称 「令和4年8月3日からの大雨災害義援金」
- ・受付時間 午前8時30分～午後5時15分まで
- ・受付窓口 岩手町社会福祉協議会窓口で対応いたします
- ・受付期間
 - (1) 本社 令和5年3月31日（金）まで
 - (2) 山形県支部及び石川支部 令和4年12月28日（水）まで
 - (3) 新潟県支部 令和5年3月31日（金）まで
 - (4) 福井県支部 令和4年9月30日（金）まで
- ・問い合わせ先 日本赤十字社岩手町分区
岩手町社会福祉協議会内
岩手町大字五日市 10-51-1
TEL 0195-62-3570

社会福祉法人 岩手県共同募金会

赤い羽根共同募金



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

生活福祉資金 貸付制度のご案内

生活福祉資金貸付制度とは

他の貸付制度が利用できない、低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し合い、民生委員や市町村社会福祉協議会が窓口となって生活援助指導を基に無利子や低利子で資金貸付を行うものです。

ご利用いただける世帯

・低所得世帯

世帯の収入がおおむね市町村民税非課税程度。または生活保護法に基づく生活扶助基準の1.7倍程度

・障がい者世帯

身体障がい者世帯、知的障がい者世帯、精神障がい者世帯

・高齢者世帯

65歳以上の高齢者の属する世帯で、その世帯の所得が、おおむね生活扶助基準の2.3倍程度（高齢者を含む4人世帯でおおむね年収600万円程度）以下の世帯（注：福祉資金については、「日常生活上介護を必要とする状態」にあることが必要）

・生活保護世帯

生活保護を受けている世帯

利用にあたって…

・連帯保証人（一部、連帯保証人なしで借りられる資金もございます）

原則として県内に居住する65歳以下の方で、借受世帯の償還困難時には債務を履行することができる方。

日頃から熱心に相談援助してくれる方で、申込人よりも収入の多い方。

・利子・返済方法

貸付利子は「年1.5%」（一部、無利子の資金もございます）で、預貯金口座からの自動引き落としとなります。

償還期限内に償還完了できない場合は、残元金に「年10.75%」の延滞利子が発生します。

・民生委員児童委員

この資金は生活の安定や立て直しを図ることを目的としていますので、申込時から償還完了まで、担当の民生委員が支援、相談にあたります。

・注意

資金の種類によっては、利用できない世帯もございます。制度の詳しい内容については、社会福祉協議会まで問い合わせ下さい。

貸付資金の種類

・総合支援資金

失業や収入の減少により、世帯の生活の維持ができなくなった等、生活の立て直しのための貸付資金です。

・福祉資金

福祉機器の購入や、商売・結婚・出産・葬儀・引越・住宅改修等の経費、または日常生活上一時的に必要な経費等お貸しするものです。

・緊急小口資金

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の貸付資金です。

・教育支援資金

高校・大学・短大・専門学校等への就学に際し、入学金や制服等の就学経費と、授業料や通学定期代等の修学経費の貸付資金です。

・不動産担保型生活資金

今お住まいの居住用不動産を担保に生活資金をお貸しするものです。

生活福祉資金に関する
相談・申し込み・問い合わせは…

岩手県社会福祉協議会
TEL019-637-4440

または

岩手町社会福祉協議会
TEL62-3570

所在地：岩手町大字五日市 10-51-1

まちの福祉

川口小学校で キャップハンディ体験



アイマスクを付けて白杖体験をする川口小学校の児童たち

川口小学校（小田島晃司校長、児童124人）は6月28日、岩手町社会福祉協議会の職員を講師に、キャップハンディ体験学習を行いました。当日は4年生12人が参加し、同校体育館で車いす体験、白杖体験、白内障体験を実施。児童たちは、介助をする立場・される立場を体験しながら、障がいのある方への理解を深め、福祉について学びました。

沼宮内保育所が警察署より 10年ぶりの表彰



七夕飾りを寄贈した年長：ゆり組の児童たち

沼宮内保育所（松森幸子所長、児童67人）は7月1日、岩手警察署に七夕飾りを寄贈していることを称えられ、感謝状を贈呈されました。新型コロナウイルスの影響で中止が続き、3年ぶりに同署に出向いた児童たちは、交通や防犯に関する願いを短冊にこめました。工藤向晟くん（年長・ゆり組）は「警察官になりたい」と願い事を書きました。松森所長は「地域のつながりを大切にしているので贈呈をうれしく思う」とコメント。多くの願いが叶うことを期待しました。

老人クラブの 健康づくり・介護予防教室



リズム良く「いきいきクラブ体操」を行う参加者たち

町老人クラブ連合会（村進会長）では7月29日、森のアリーナで開催された岩手県老人クラブ連合会主催の令和4年度「健康づくり・介護予防教室」に26人が参加しました。講師・順天堂大学名誉教授の武井正子先生によるコロナ禍での健康づくり・介護予防をテーマとした講義と実践を受講。実技では映像を見ながら「いきいきクラブ体操」を実践し、体を動かすことで心身ともにリフレッシュできました。

編集後記

だんだんと肌寒い日が増えてきましたね。水堀保育所の子どもたちは練習から元気よく運動会に取り組んでいるのが印象的でした。カメラに興味津々な子、話しかけてくれる子もいて、とても癒されました。（三上）

ご寄附いただいた方の紹介



寄附者名・寄附団体名

- 久保婦人会 会長 田村 禮子 様
..... 10,000 円
(※リサイクル回収益金)
- みちのくコカ・コーラボトリング(株)
西根営業所 様..... 248 円
(※自動販売機売上)
- 匿名 様..... 200,000 円
(※災害用品購入の指定寄附)

【令和4年6月21日～令和4年8月31日受付分】



匿名様のご寄附により災害用ベスト、ヘルメットを購入しました！